



CHAPTER 4

SFP モジュールの交換

この章では Small Form Factor Pluggable (SFP; 着脱可能小型フォーム ファクタ) モジュールの交換方法を説明します。SFP モジュールは Cisco 3270 Rugged Integrated Services Router (ISR; サービス統合型ルータ) カードの SFP モジュール スロットに挿入されています。この種のモジュールの機能はアップリンク光インターフェイス、レーザー送信 (TX)、レーザー受信 (RX) を提供することです。

認定されているギガビット SFP モジュールの種類は次のとおりです。

- ギガビット マルチモード SFP (シスコ部品番号: GLC-SX-MM-RGD)
- ギガビット シングルモード SFP (シスコ部品番号: GLC-LX-SM-RGD)

各 SFP はケーブル接続先の SFP と同じタイプでなければならず、通信の信頼性維持に必要な規定のケーブル長を超えてはなりません。押さえ止め金具のある SFP モジュールを図 4-1 に示します。

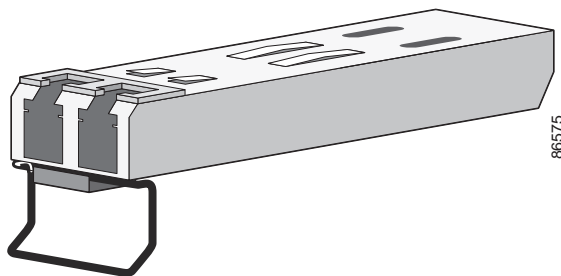


注意

SFP モジュールは光ファイバ ケーブルを差し込んだまま脱着しないことを強く推奨します。差し込んだまま脱着すると、ケーブル、ケーブルのコネクタ、または SFP モジュール内の光インターフェイスが損傷する可能性があります。SFP モジュールを脱着する前にケーブルを外してください。

SFP モジュールの脱着によってモジュールの耐用年数が短縮することがあります。SFP モジュールを必要以上の頻度で脱着しないでください。

図 4-1 押さえ留め用金具のある SFP モジュール



注意

ケーブルの損傷を避けるため、光ファイバケーブルを光ファイバポートに接続する際には、標準的な光ファイバクリーニング手順を実行してください。



注意

高耐久性エンクロージャ内のカードに対する電気的な損傷を避けるため、SFP の交換作業前に、静電気防止用リストストラップを手首に巻きつけ、エンクロージャ シャーシの金属露出面にも取り付けてください。

SFP モジュールの交換作業

この章では SFP モジュールを交換する方法を説明します。



警告

クラス 1 レーザー製品です。ステートメント 1008

SFP モジュールを SFP モジュール スロットに挿入するには次の手順に従ってください。



注意

静電気放電防止用リストストラップを手首に巻きつけ、シャーシの金属露出面にも取り付けます。

- ステップ 1** 3/8 インチ径ソケットレンチを使ってボルトを緩め、アンテナ エンドキャップを取り外します。
- ステップ 2** SFP モジュールから (LC) コネクタを外します。



ヒント 再び接続するときのために、ケーブル コネクタはどれが送信 (TX) で、どれが受信 (RX) か 区別しておくように注意してください。

- ステップ 3** 光インターフェイスの汚れを防止するために、ホコリよけプラグを SFP モジュールの各光ポートに挿しこみます。

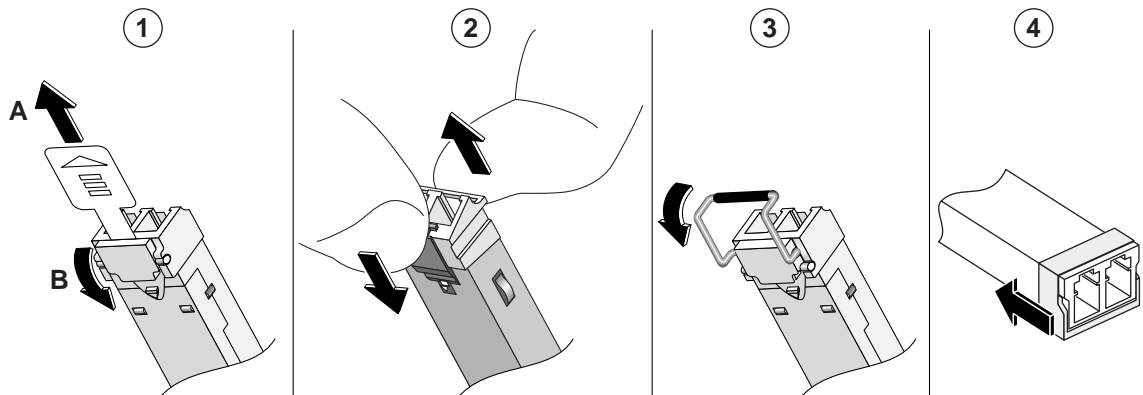


注意

光インターフェイスが損傷しないように、光インターフェイスには触れないでください。

- ステップ 4** SFP モジュールのロックを外して取り出します (図 4-2 を参照)。

図 4-2 SFP の各種固定機構の外し方



117722

- ステップ 5** 押さえ留め金具を手前に引いて下ろし、モジュールを引き出します。押さえ留め金具が使いにくく、ひとさし指で開けない場合は、小型のマイナスドライバーまたは長細い道具を使用して金具を開いてください。
- ステップ 6** SFP モジュールを親指とひとさし指でつまんで、慎重にモジュール スロットから外します。
- ステップ 7** 外した SFP モジュールを耐静電袋またはその他の防護環境に保管します。

**注意**

ケーブルを接続する準備ができるまで、SFP モジュール ポートのゴム製プラグと光ファイバケーブルのゴム製キャップを外さないでください。この種のプラグやキャップは SFP モジュール ポートとケーブルの汚れと外部光を防止します。

- ステップ 8** 交換 SFP モジュールの上側を判断するために送信 (TX) と受信 (RX) のマーキングを見つけます。



(注) 一部の SFP モジュールには送信 (TX) と受信 (RX) のマーキングが矢印で代替されて、送信または受信 (TX または RX) のいずれかの接続方向を示しているものがあります。

- ステップ 9** スロット開口部に SFP モジュールを合わせます。
- ステップ 10** SFP モジュールのコネクタがスロットの後部にしっかりとハマり込むまで、モジュールをスロットに挿入します。
- ステップ 11** SFP モジュールの光ポートからホコリよけプラグを外します。あとで使用できるようにプラグを保管しておきます。

**注意**

ケーブルを接続する準備ができるまで、SFP モジュール ポートのホコリよけプラグと光ファイバケーブルのゴム製キャップを外さないでください。この種のプラグやキャップは SFP モジュール ポートとケーブルの汚れと外部光を防止します。

- ステップ 12** 光ファイバ コネクタを標準の手順に従って清掃します。
- ステップ 13** LC ケーブル コネクタを SFP モジュールに挿入します。
- ステップ 14** ガスケットが所定の場所に収まっていることを確認し、アンテナ エンドキャップを元どおりに固定します。3/8 インチ ソケット レンチを使用して、1/4-20 ボルト 4 つを 58 ~ 68 インチ ポンドで締め付けます。

SFP モジュールの交換と問題の診断の詳細については、『Cisco 3200 Series Router Hardware Reference Guide』を参照してください。

